

船舶動静データからみる中国 沿海コンテナ港湾政策の実現 と今後の政策に関する研究

唐 瑋

指導教員：黒川 久幸

研究の流れ

研究の背景と目的

中国の沿海港湾政策

検討方法

検討結果(ハブ港と五つ港湾群)

今後の政策

今後の課題

研究背景

中国の経済発展

輸出入の海上コンテナ荷動き量が急増

港湾設備の整備が必要

2006年中国政府「全国沿海港湾配置計画」

政策の実現状況の検証が必要

研究目的



中国沿海港湾政策の実現の検証



今後の中国沿海港湾政策への提案

2006年中国政府は「全国沿海港湾配置計画」を策定.公表

五つ港湾群

環渤海地区港湾群

長江デルタ地区港湾群

東南沿海地区港湾群

珠江デルタ地区港湾群

西南沿海地区港湾群

八大輸送システム

石炭輸送システム

石油輸送システム

鉄鉱石輸送システム

コンテナ輸送システム

食糧輸送システム

完成自動車輸送システム

離島RORO輸送システム

旅客輸送システム

五つ港湾群のコンテナ輸送システム

港湾群名	コンテナハブ港	コンテナフィーダー港
環渤海地区港湾群	大連港、天津港、青島港	營口港、錦州港、日照港 煙台港、威海港等
長江デルタ地区港湾群	上海港、寧波港、蘇州港	連雲港、嘉興港 温州港、台州港等
東南沿海地区港湾群	廈門港	福州港、泉州港等
珠江デルタ地区港湾群	深セン港、広州港	汕頭港、惠州港、珠海港 中山港、陽江港等
西南沿海地区港湾群	策定なし	湛江港、防城港、海口港 北海港、欽州港 洋浦港、三亞港等

重点配置

廈門港



- | | |
|-----------|------------|
| 環渤海地区港湾群 | 長江デルタ港湾群 |
| 東南沿海地区港湾群 | 珠江デルタ地区港湾群 |
| 西南沿海地区港湾 | コンテナハブ港 |

利用
データ



LMIU船舶動静データ

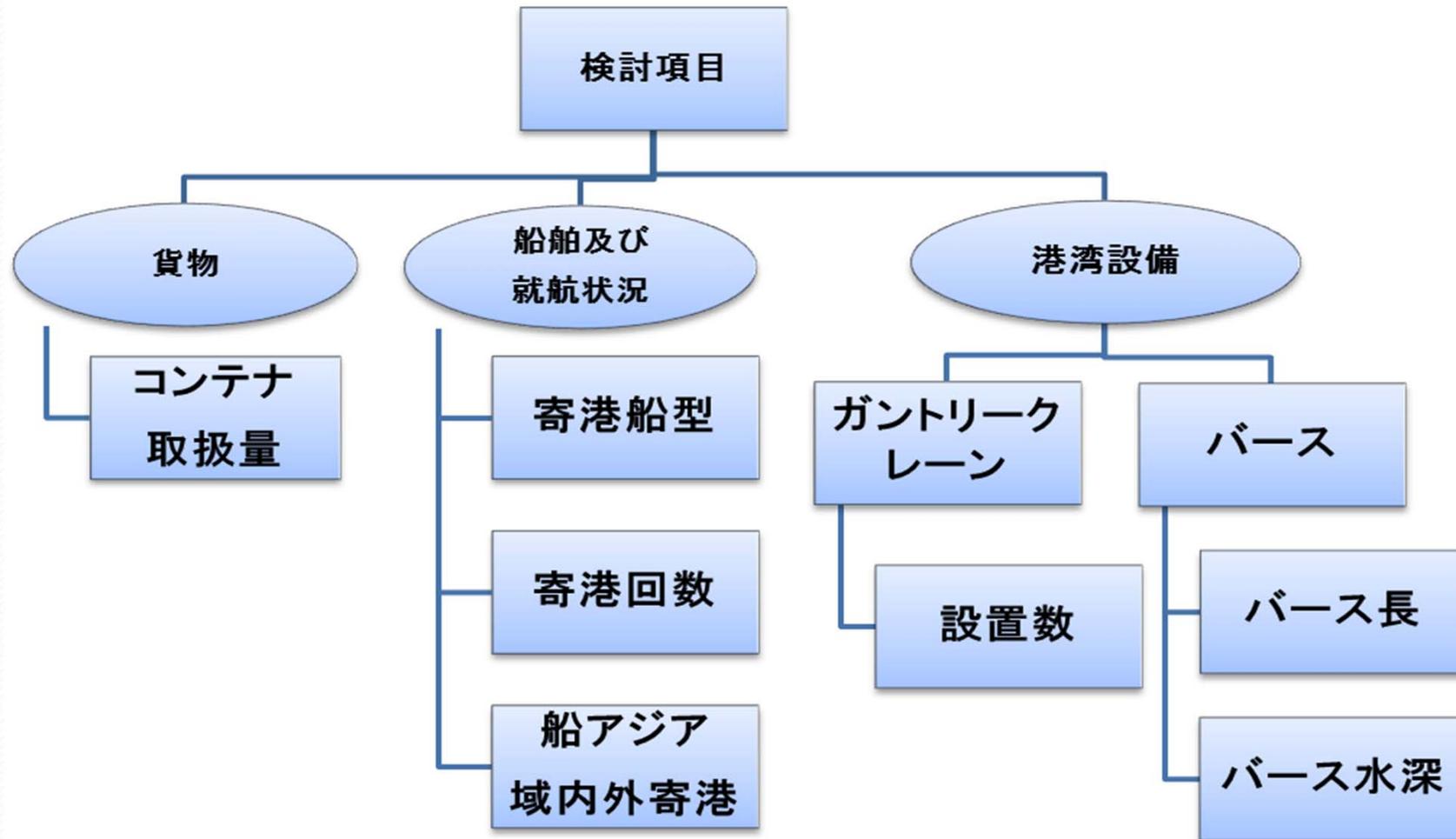


Containerisation Internal
Yearbook



国際輸送ハンドブック

検討項目



検討対象

中国政策港湾

- ・ 大連港、天津港、青島港、蘇州港、上海港、寧波港、厦門港、広州港、深セン港

その他の 港湾

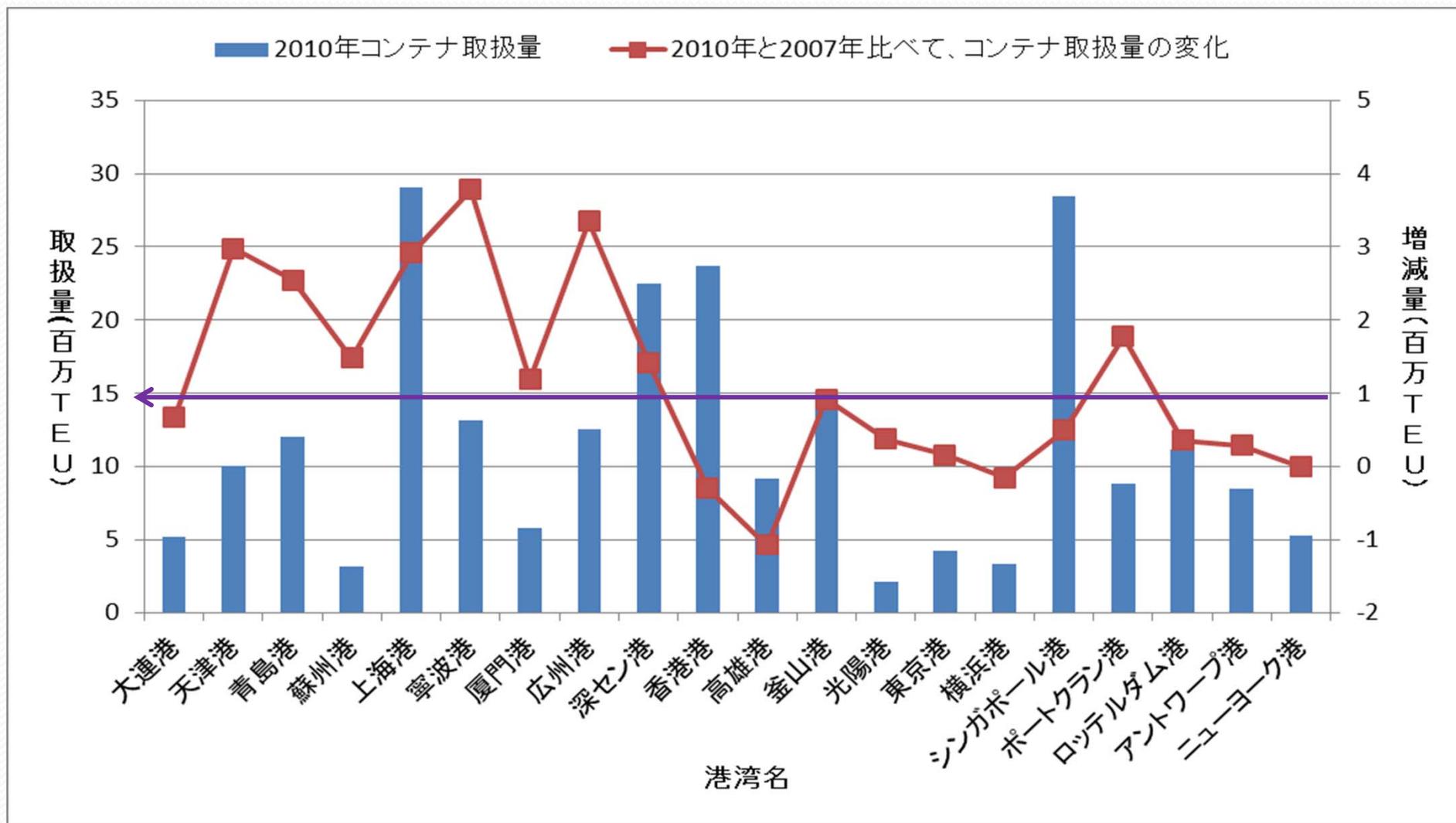
20
港

- ・ 高雄港(台湾)、香港港(香港)
- ・ 東京港、横浜港(日本)、釜山港、光陽港(韓国)
- ・ ポートクラン港(マレーシア)、シンガポール港(シンガポール)

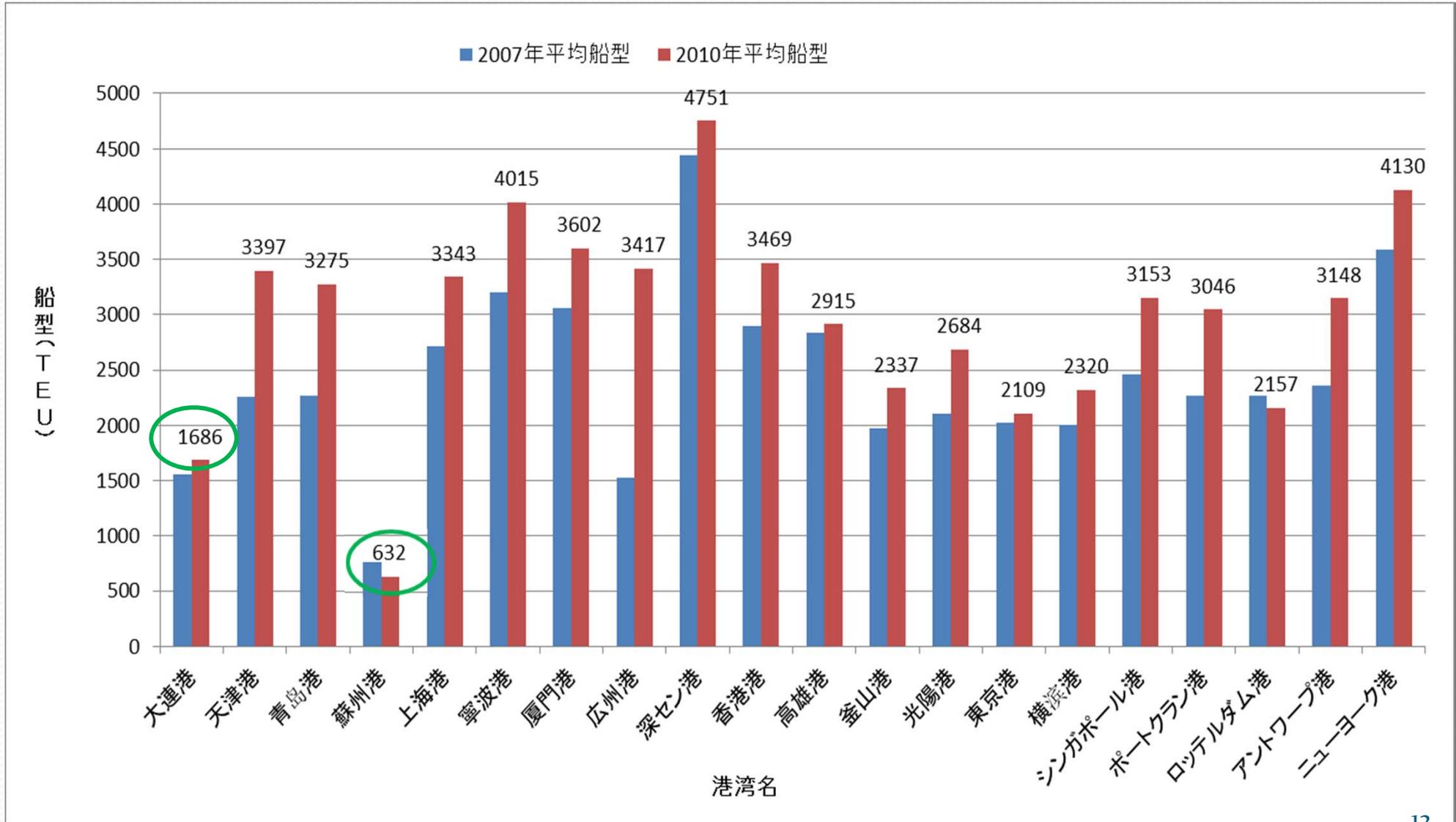
欧米港湾

- ・ ロッテルダム港、アントワープ港、ニューヨーク港

コンテナ取扱量と増減量

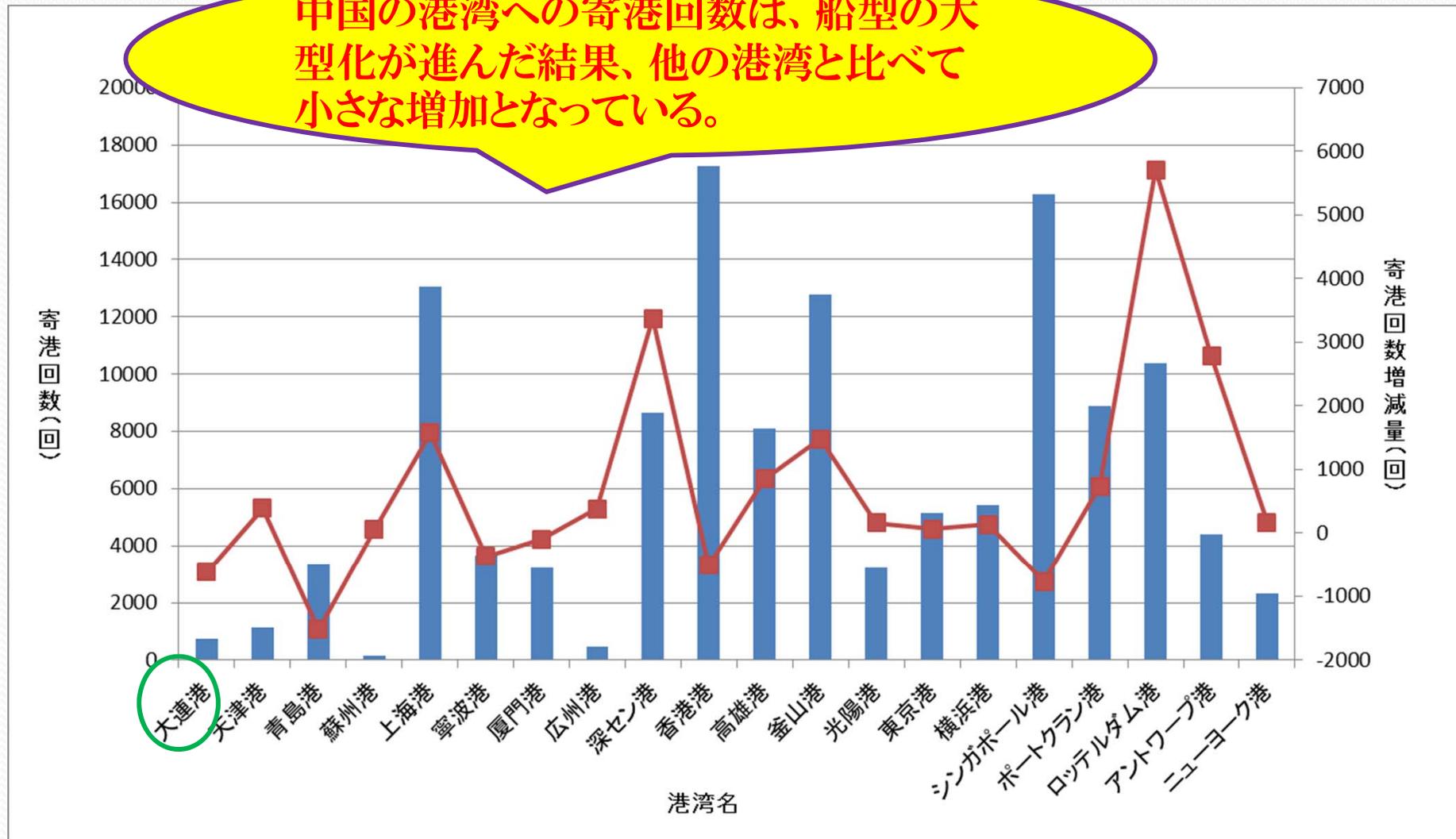


寄港船の平均船型

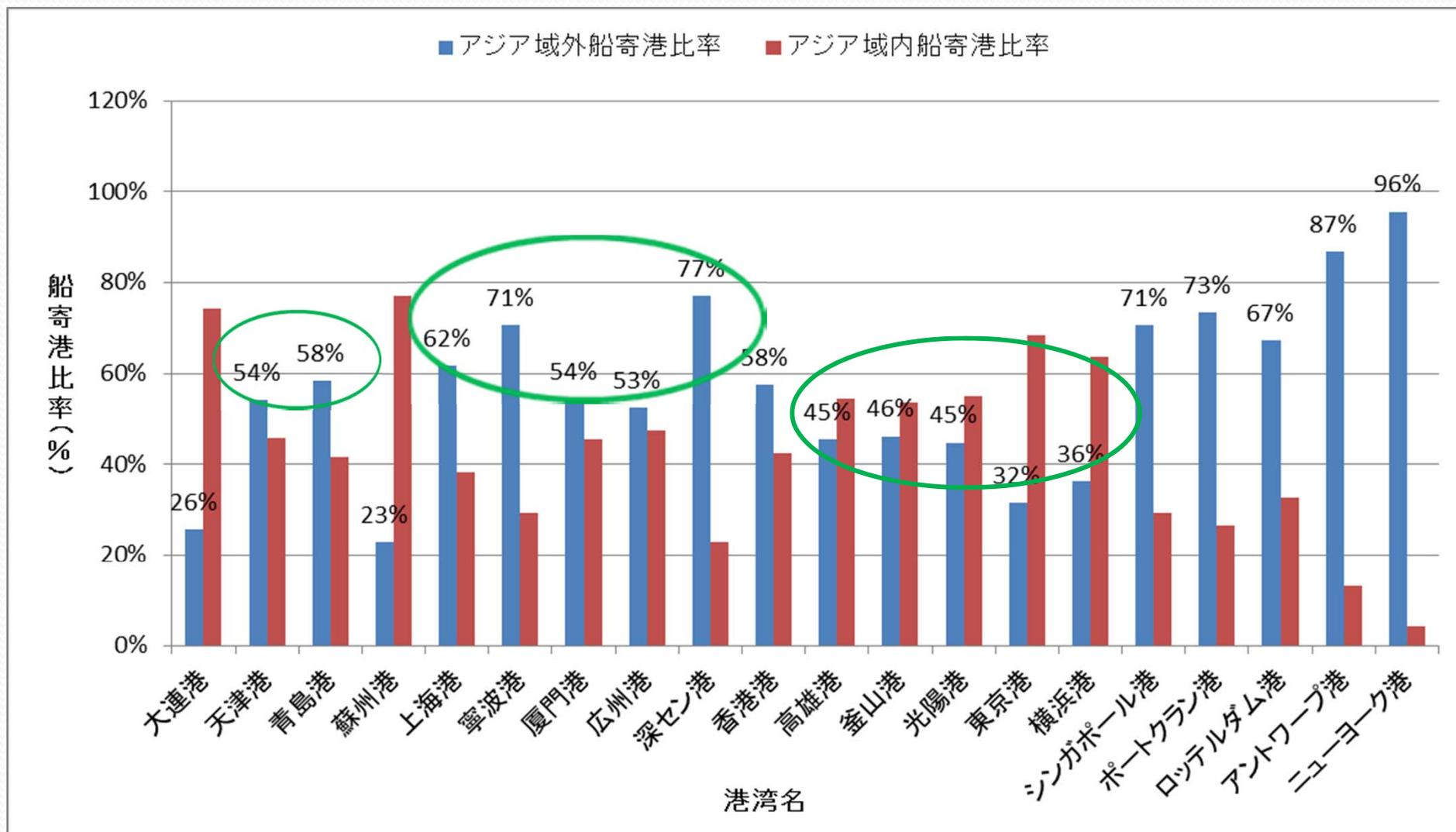


コンテナ船の寄港回数

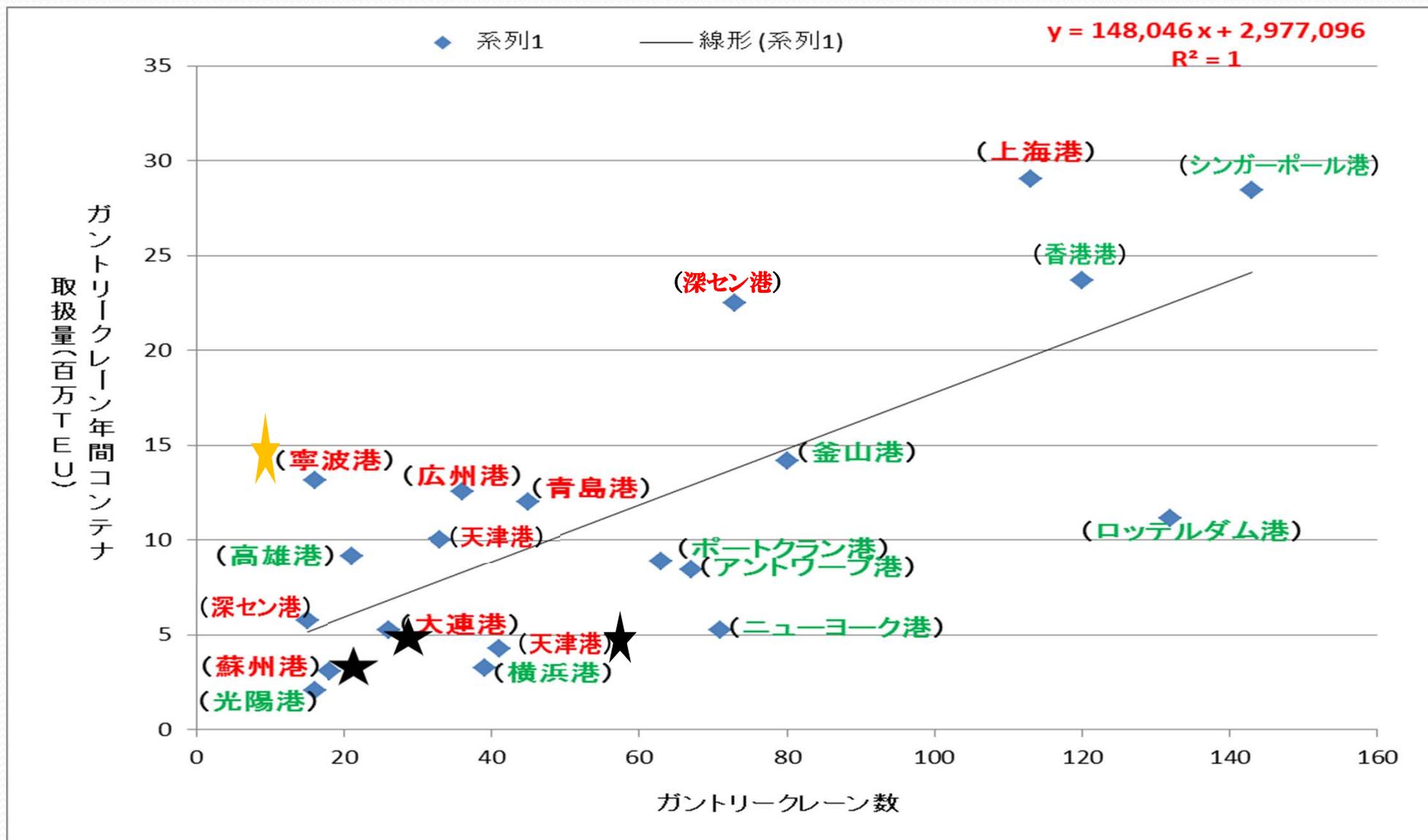
中国の港湾への寄港回数は、船型の大型化が進んだ結果、他の港湾と比べて小さな増加となっている。



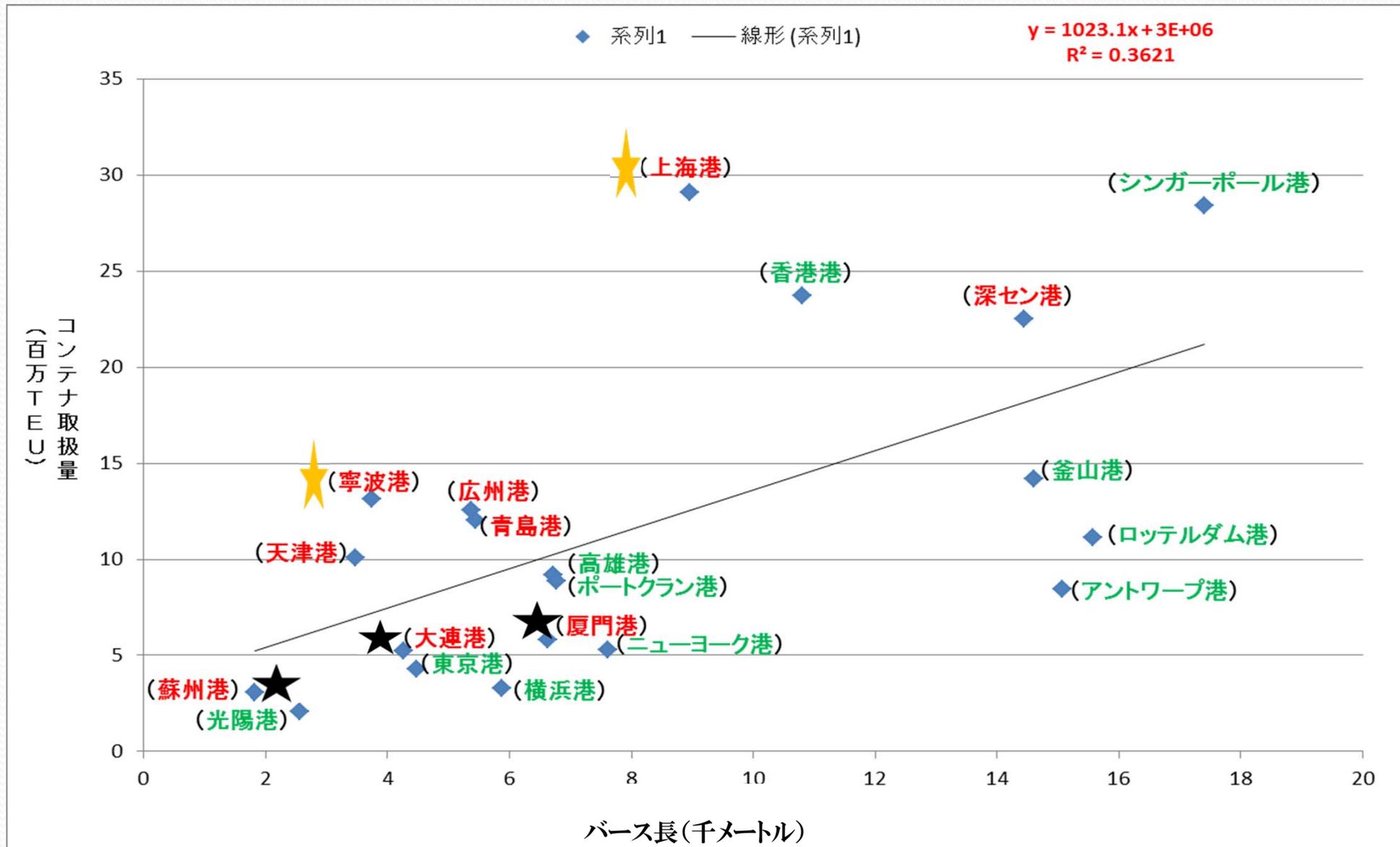
域内外船寄港状況



ガントリークレーン一基当たりの取扱量



単位バース長当たりの取扱量



バース水深

港湾名	バス数	バース最大水深				
		8-10m	10-11.9m	12-13.9m	14-15.9m	over16m
大連港	17	0	0	0	11	6
天津港	12	0	0	1	4	7
青島港	14	0	0	1	0	13
蘇州港	7	0	3	4	0	0
上海港	30	0	7	18	4	1
寧波港	9	0	0	3	6	0
廈門港	25	16	1	8	0	0
広州港	20	3	0	11	6	0
深セン港	32	0	0	1	12	19
香港港	73	49	0	0	24	0
高雄港	22	0	2	2	18	0
釜山港	58	0	30	2	12	14
光陽港	9	0	0	1	3	5
東京港	15	0	3	2	10	0
横浜港	22	0	3	12	5	2
シンガポール港	59	0	0	0	36	23
ポートクラン港	23	0	0	0	12	11
ロッテルダム港	61	2	0	3	24	32
アントワープ港	39	0	0	7	25	7
ニューヨーク港	36	0	0	17	19	0

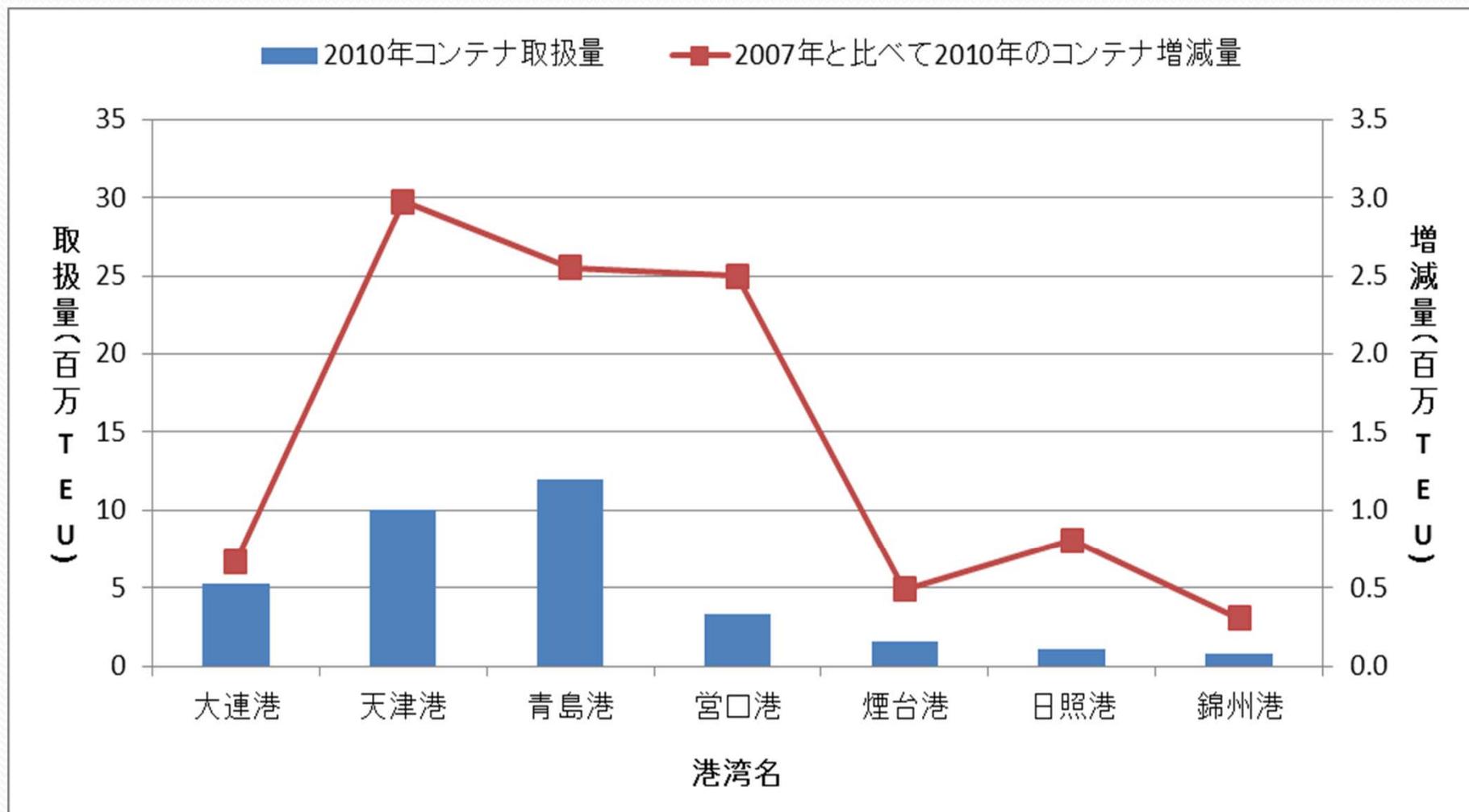
ハブ港に関する政策検討

港湾名	取扱量9大港の比較	設備状況	政策
大連港	少	過剰	ハブ港としての位置づけの再検討
天津港	中	過剰	
青島港	中	—	
蘇州港	少	過剰	拡大中止
上海港	多	不足	設備拡大
寧波港	中	不足	設備拡大
厦門港	少	過剰	拡大中止
広州港	中	—	
深セン港	多	—	

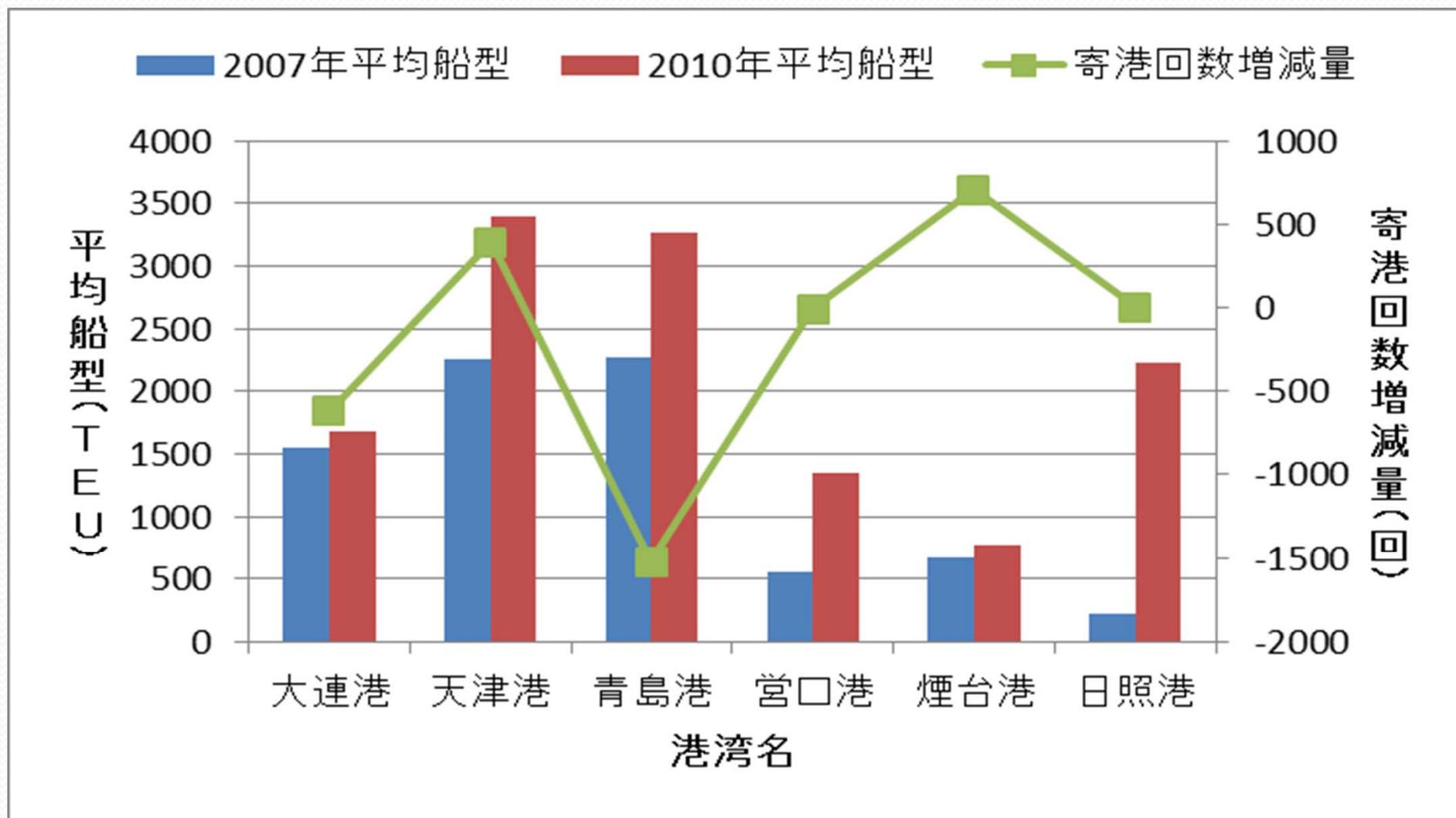
五つ区域内の検討対象港湾

港湾群名	コンテナハブ港	コンテナフィーダー港
環渤海地区港湾群	大連港、天津港、青島港	営口港、錦州港、日照港、煙台港
長江デルタ地区港湾群	上海港、寧波港、 *蘇州港(張家港、太倉港、常熟港)	連雲港、嘉興港 温州港、南通港
東南沿海地区港湾群	厦門港	福州港、泉州港等
珠江デルタ地区港湾群	広州港、*深セン港 (塩田港、蛇口港、赤湾港、媽湾、東角頭、沙魚桶、内河、福永エアポート)	汕頭港、珠海港
西南沿海地区港湾群		湛江港、防城港、海口港 北海港、欽州港等

環渤海地区港湾群—コンテナ取扱量と増減量



環渤海地区港湾群——船の寄港状況



環渤海地区港湾群に対する検討

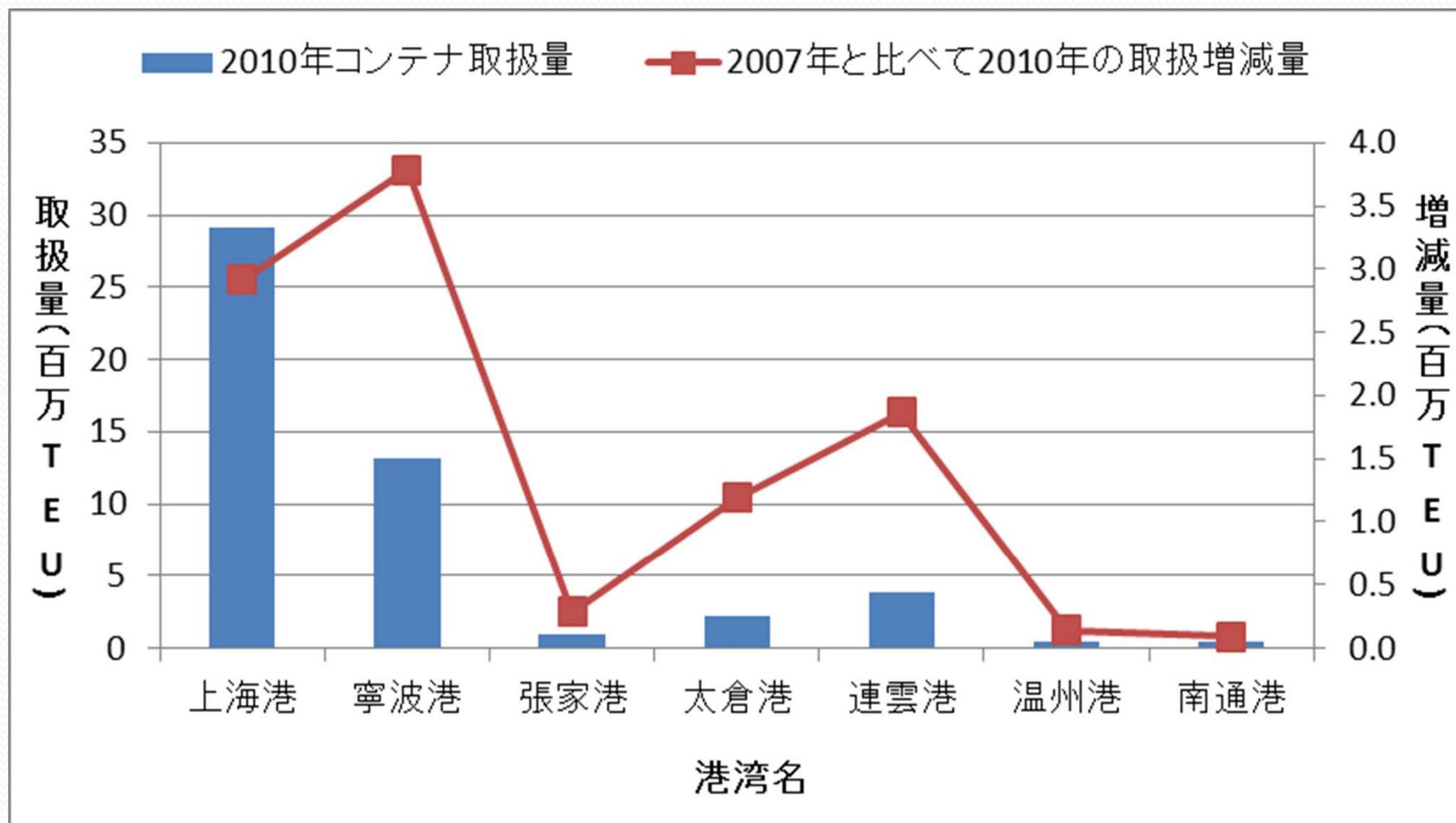
フィーダー港におけるコンテナ取扱量の増加が小さく、3つのハブ港（大連港、天津港、青島港）において十分に取扱量が増加していない。

このため、コンテナ船の大型化が進んでいない。

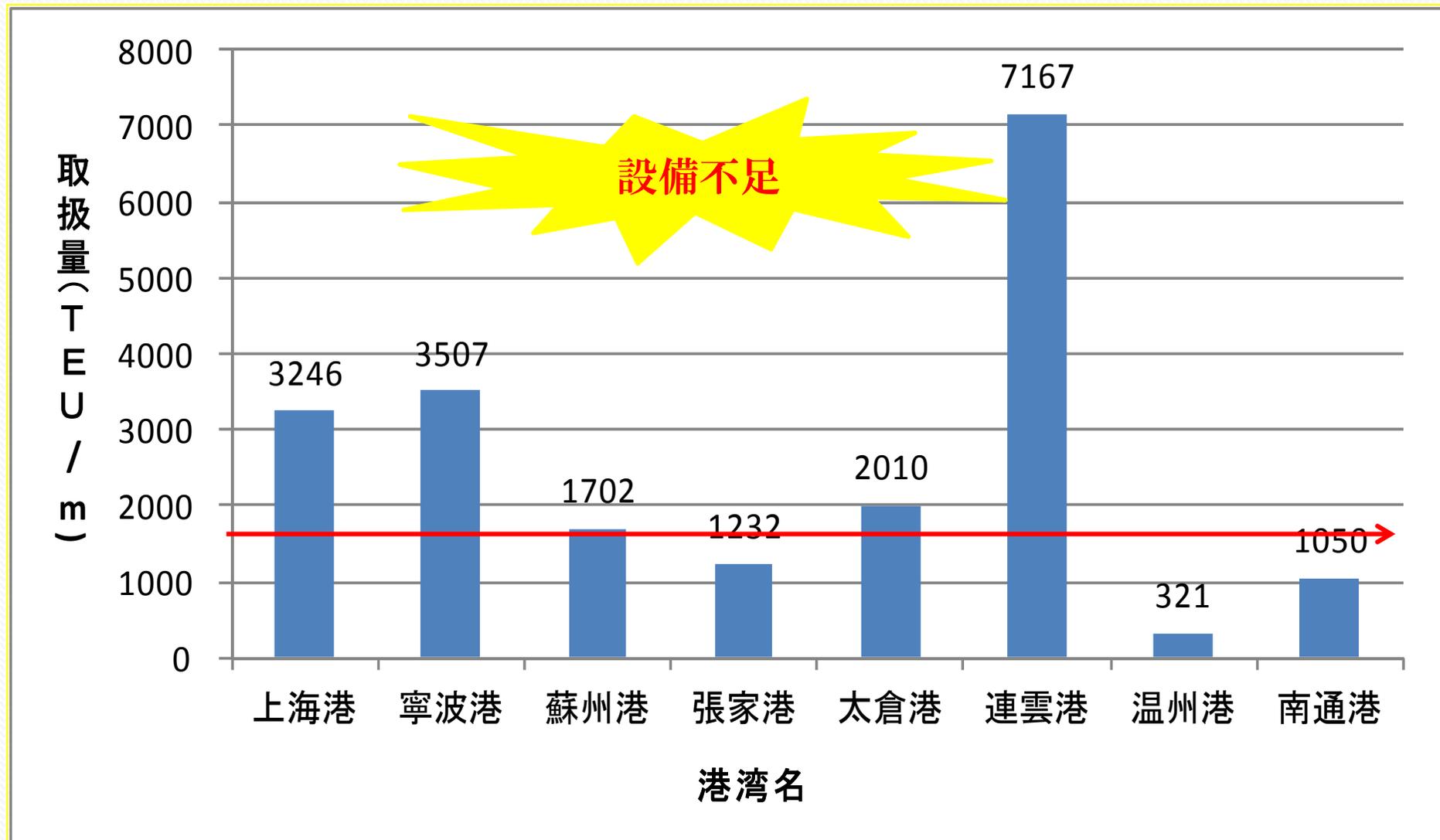
大連港、天津港、青島港が競合し、政策どおりに3つの港湾が発展していない。

ハブ港を絞る必要がある。

長江デルタ地区港湾群—コンテナ取扱量と増減量



長江デルタ地区港湾群一単位バース長あたりのコンテナ取扱量



今後政策

港湾群	問題	政策
環渤海地区港湾群	三つハブ港が競合している	ハブ港を一港に絞る
長江デルタ地区港湾群	設備不足	設備拡大
珠江デルタ地区港湾群		
東南沿海地区港湾群	設備過剰	設備拡大中止
西南沿海地区港湾群		

今後の課題

中国国内における経済発展の計画を考慮する必要がある

ご清聴ありがとうございます